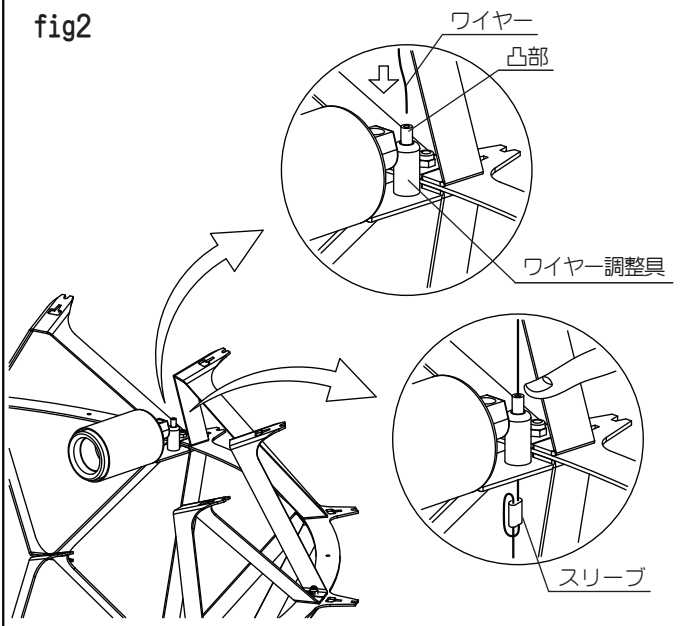
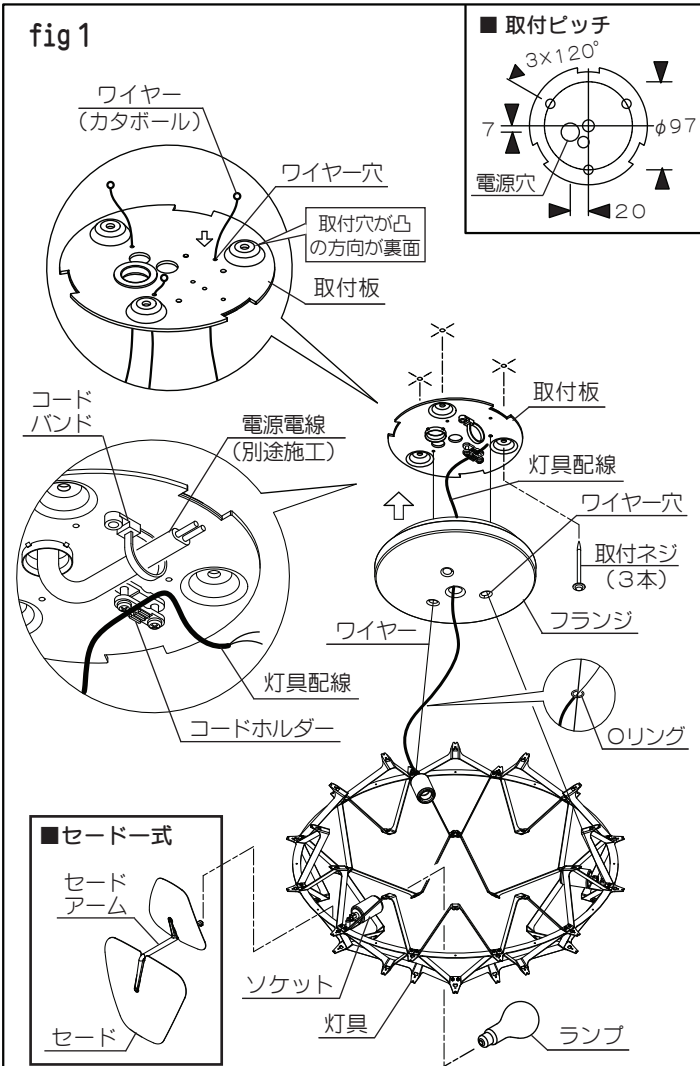


部品名称



定格表

カタログ番号	色	型 番	使用電圧	消費電力	適 合 ラ ン プ	質 量
P2900	—	V3PC-05Z8-30	100V	450W	E26 普通ランプ クリア 150W×3	7.0kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1411A

取付方法

- この器具は天井面取付専用器具です。
壁面や傾斜した天井には取付できません。
- 1. 付属のワイヤー（カタボール付）を取付板の裏面からワイヤー穴に3本とも通しボールが取付板にあたるまで通してください。（fig1）
※取付穴（3ヶ所）が凸の方が取付板裏面になります。
- 2. ワイヤーを通した取付板を付属の取付ネジで補強材のある位置に取り付けてください。補強材のない場所に取り付けると落下するおそれがあります。
※電源電線を取付板の電源穴に通し、引き込んでおいてください。
- 3. 3本のワイヤーをフランジの裏側からそれぞれワイヤー穴に通し、灯具のワイヤー調整具に差し込み、灯具を振り吊りしてください。このときワイヤーはワイヤー調整具に確実に通しておいてください。差し込みが不十分ですとワイヤーが抜けるおそれがあります。（fig2）
- 4. 灯具配線を一番近いワイヤーに沿わせ、リングに通し、フランジ中央の穴から入線してください。その後、取付板のコードホルダーに灯具配線を通しておいてください。（fig1）
- 5. 【重要】電源電線と灯具配線を結線してください。結線後、コードバンドおよびコードホルダーで確実に固定してください。
- 6. フランジ内側3ヶ所のツメ位置と取付板切り欠き部3ヶ所の位置を合わせ、取付板がパチンと音がするまでフランジを押し付け、確実にフランジを取り付けてください。
- 7. ワイヤー調整具の凸部を指で押さえるとワイヤーの調整が可能になります。【重要】灯具の高さが決定したら余ったワイヤーを灯具付近で付属のスリーブに通し、専用工具で確実にカシメて落下防止としてください。（fig2）
※落下防止処置をしないと灯具に想定外の荷重がかかった場合、ワイヤー調整具からワイヤーが抜け、器具が落下するおそれがあります。
- 8. ランプをソケットに確実にねじ込んでください。器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- 9. セードをセードアームに取り付け後、セード一式を灯具にセットしてください。
※「セードの取付方法」と「セード一式の取付方法」は5・6ページ参照。

施工時のご注意

- ・この器具は屋内にご使用いただける天井面取付専用器具です。
- ・温度の高くなる場所や湿気の多い場所・水のかかるような場所にはご使用にならないでください。

LED電球(別売)使用上のご注意

- LED電球（E26 LDA10タイプ）もご使用になれます。（別売）
- ・LED電球は製造メーカーによって発光部位置、光イメージが変化します。また極端に形状の違うランプや器具に干渉するランプは使用しないでください。
- ・ご使用にあたってはLED電球の取扱説明書や注意に従ってください。
- ・調光の対応はLED電球の取扱説明書や注意に従ってください。

器具のお手入れ

- ・お手入れの際は必ず電源を切ってください。

- ・セードは同梱の吸水クロス、あるいは柔らかい布に水分を含ませ、固く絞ってから表面の汚れを拭き取ってください。

- ・プリズムレンズの模様が刻まれた面は円を描くように模様の方向に沿ってお掃除ください。

吸水クロス
(同梱)



取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

目 次

- 1 ページ：照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3 ページ：保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4 ページ：部品名称、取付方法、定格表
- 5 ページ：セード取付方法
- 6 ページ：セード式取付方法

保管用

取説No.V3P002A1

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付(施工) についての安全上のご注意

⚠ 警 告

!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。 強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。
⚠	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
⊘	落下によるけがのあそれがあります ◇取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

⚠ 注 意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お 願 い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告	
	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。  
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。 

⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
- 感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ◇セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
- 落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
- 器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。



お 願 い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 引きひも付きの器具は引きひもを引いて急にはなしたり、強くはじかないでください。故障・破損となる場合があります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- セードに衝撃を加えたり、物を乗せたりしないでください。破損や落下による事故の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル  **0570-550-575**
（全国共通番号） 携帯OK

受付時間（土日祝を除く）10：00～17：00

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>

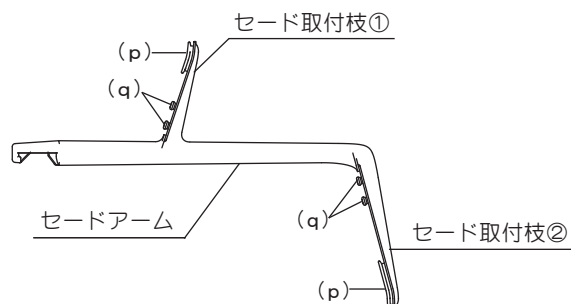
セード取付方法

注) セードは曲げすぎたり、無理に取り付けようとすると破損するおそれがありますので、取扱いには十分注意してください。

● 1-1 (図1)

- セードアームのセード取付枝①にセード(小)、セード取付枝②にはセード(大)を各1枚取り付けます。

図1

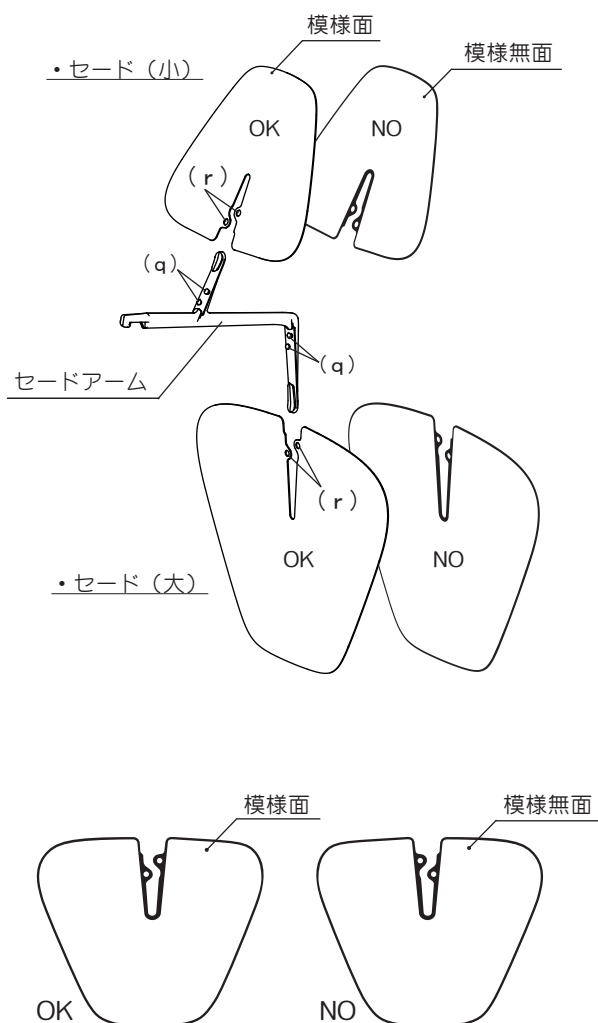


● 1-2 (図2)

- 各セードの取付穴(r)とセードアームの取付凸部(q)の取付位置が合う方向で取り付けます。

※セード取付の際は同梱の手袋をご使用ください。

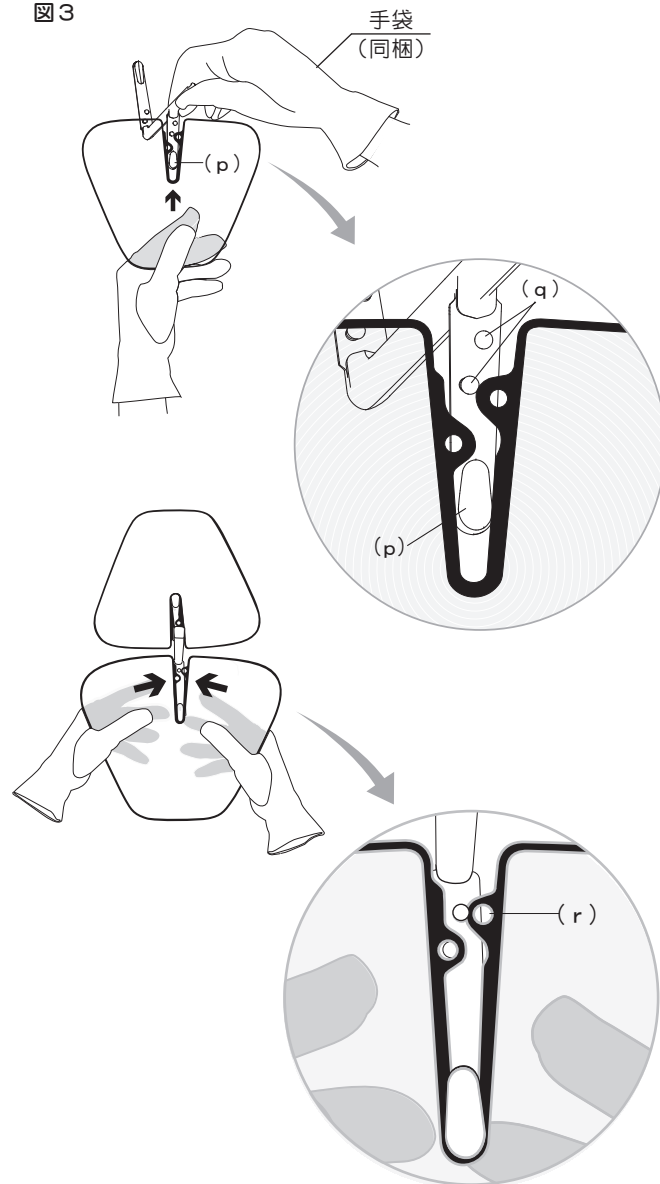
図2



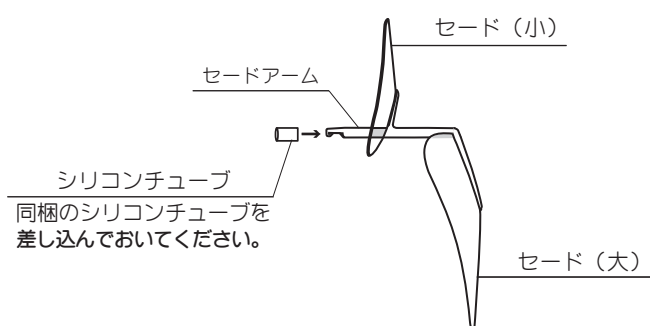
● 1-3 (図3)

- セードアーム(p)部に各セードをスライドさせながら取り付け、奥まで確実に差し込んでください。
- 次にセードの穴(r)をセードアームの取付凸(q)に図3のように片方を先にはめ込み、もう片方の穴をセードを少し曲げながら位置を合わせ、取付凸部にはめ込んでください。

図3

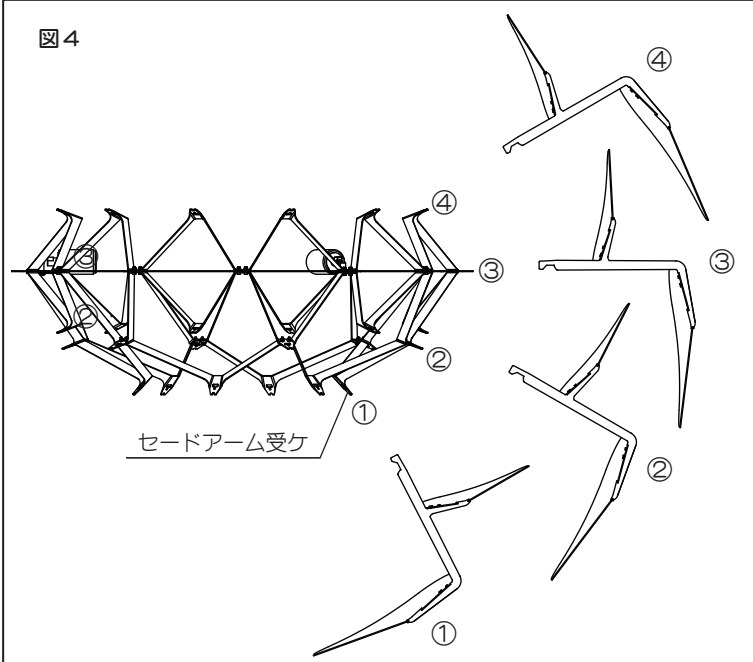


■セード一式完成図



セードー式取付方法

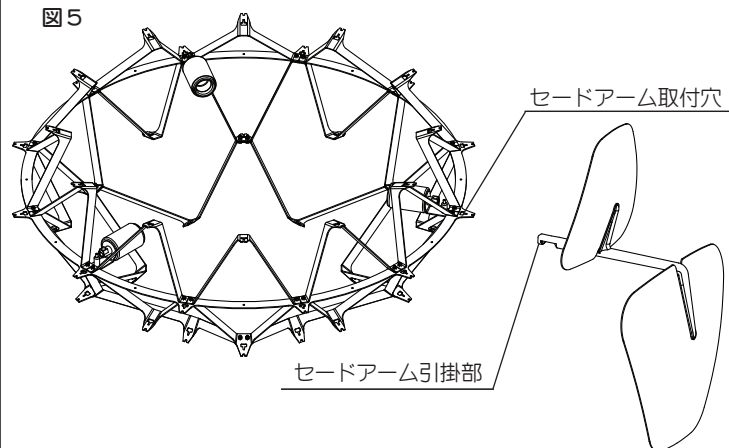
図4



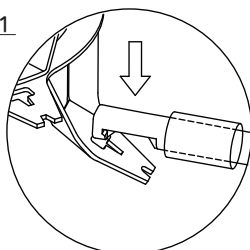
● 2-1 (図4)

- ・セードー式を灯具に取り付けます。
灯具の各レベルごとにセードー式を順番に取り付けてください。
- ※(例) 灯具のセードーム受け①にセードー式をすべて取り付けてから次のセードーム受けにすすんでください。

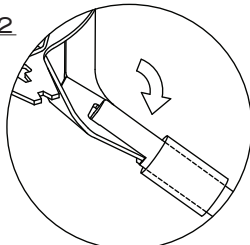
図5



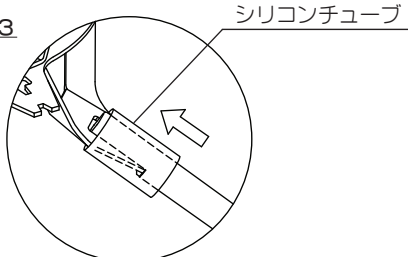
・ Step1



・ Step2



・ Step3



● 2-2 (図5)

・セードー式の取付

- ※セードーム引掛部にあらかじめ同梱のシリコンチューブを被せておいてください。

① Step1

セードーム引掛部をセードーム取付穴に少し斜めに傾けながら差し込みます。

② Step2

セードームをセードーム取付穴の面に沿わせるようにたおしてください。

③ Step3

セードームが灯具に確実に引っ掛かっていることを確認してからシリコンチューブだけを矢印の方向に引き上げてください。

注) セードームが灯具に確実に引っ掛かっていないとセードー式が脱落するおそれがあります。

- ※シリコンチューブをかぶせたあと、セードー式が灯具から外れないことを必ず確認してください。